

① 表紙

「今日からはじめるエシカル生活」

絵と文：臼杵市消費生活センター

参考資料：消費者庁

ある日のこと。

「ピーマン買ってきて、美味しそうなものを選んでね」

エコバッグとおさいふを渡され、おつかいを頼まれたぱんだちゃん。



② ぱんだちゃんは、近くのスーパーマーケットまでてくてくて歩いていきます。

「ピーマン、ちょっと苦くてあんまり好きじゃない・・・」



③ お店に入って、お野菜の売り場へ行ってみると・・・

「あれれっ、いろんなピーマンがあるよ。こっちは遠くのまちで作られてるんだ、ちょっと、値段が高いかなあ」。

こっちは外国産？

ちょっと大きくない？知らない国だし・・・

あっパブリカだ。

これは・・・近くのまちで作られてるみたい。緑が濃いから苦そう。どれを選べばいいのかな？

高いピーマンの方が、苦くなくてたべられるかなあ

「ちょっと待って、ぱんだちゃん、地産地消って知ってる？」



④ 「地産地消ってね、私たちが暮らす地域で作られたお野菜や近くの海でとれたお魚などの食べ物や、そこに住む人たちが食べること。」

買う人は、おいしく新鮮な食べ物を食べることが出来るんだよ。」



⑤ 「そして、食べ物を作った地域の人にお金が払われる。作った人の顔も見えて、安心だよ。さらに遠くに運んだりしないから、環境にも優しいよ。お野菜を作った人も、地球も、そして私たちもうれしいよね。」



⑥ また、ある日、おうちのひととビュッフェに行ったぱんだちゃん。「どれにしようかなあ・・・たくさんあって迷っちゃう。せっかくだから、ぜーんぶ食べちゃおう。あれもこれもお皿にいっぱい食べ物のをせて・・・」
「ぱんだちゃん、食べられるだけお皿にのせてね。残しちゃだめよ。」



⑦ 「・・・ふっ、もうおなかいっぱい。食べられないよー。いや、残しちゃおう。」



ちょっと待って、ぱんだちゃん、そんなに食べもの、残しちゃっていいのかな？
残した食べ物、どうなるか考えたことある？

⑧ 残した食べものは、全部ごみになっちゃうんだよ。ぱんだちゃん、食品ロスって知ってる？
日本では、まだ食べられる食べものを、ひとり当たりおにぎり1個分、毎日捨てているんだよ。もったいないって、思わない？



⑨ 食べ物を残さずたべて食品ロスを減らそう。
安いからって、たくさん買って、
捨ててしまうことがないように気を付けようね。
ごみを減らすことは、地球温暖化の原因である
二酸化炭素の排出量も減らすことになるんだよ。



⑩ エシカル消費は 人や環境、地球にやさしい消費。
みんながエシカル消費の気持ちを持つと社会が変わるよ。
買物にマイバッグを持っていく、リサイクルを意識する、
節電や節水をする、本当に必要なものか考えて買物をする
できることから始めてみよう。



⑪ 地球を守るのは大人だけじゃないよ。
みんなの行動が地球の未来を変えていくんだよ。

今日から、はじめるエシカル生活。
エシカル消費で世界中のみんなが幸せになれるといいね。
みんなは、なにができるかな。

